

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
秋田駅周辺地区(第二期)

平成27年9月

秋田県秋田市

# 1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	区画整理事業区域等の居住人口	人	4,730	4,730	4,690	確定 ●	×	あり			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たな改善策をたてる	土地区画整理事業の推進により、狭隘道路の解消や宅地の再配置が進んでいるほか、一部地区では民間マンションの立地をはじめとする建物の高度利用化が図られてきている。人口減少が見られるのは、特定の地区に限られており、建物移転補償等に起因する一時的な減少であると考えられる。	
指標2	秋田駅東口の通行量	人/9h	14,676	15,000	21,779	確定 ●	○	あり			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たな改善策をたてる	アルヴェや秋田駅東西連絡自由通路(ぼぼろード)をはじめ、秋田駅周辺で開催された各種イベントの効果により、通行量が増加し、秋田駅東西間の一体的なにぎわい創出が図られてきている。	
指標3	拠点センターアルヴェの入館者数	万人	336	336	317	確定 ●	△	あり ●	336	平成27年7月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たな改善策をたてる	市民活動の啓発事業の推進や官民連携によるイベントの開催等により、交流人口の拡大をはじめとするにぎわい創出に一定の効果を得られた。入館者数は一時減少したものの、概ね回復傾向にある。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	拠点センターアルヴェ内の市民交流プラザ利用者数	人	518,571	565,555	565,555	確定 ●			599,439	平成27年7月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たな改善策をたてる	まちづくり市民活動育成・支援事業の推進等により、市民活動の拠点の場として多くの市民に利用されている。利用者数は従前値より概ね高い水準で推移している。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	地域資源の活用	秋田駅周辺で開催されるイベントやアルヴェきらめきパフォーマーによる活動等を通じた伝統芸能のPR	来街者に対する観光資源のPRに繋がっている	関係機関と連携した取組による秋田らしさの継続的な発信
	秋田駅東西間の一体的なにぎわい創出	官民連携によるイベント等の継続的な開催	にぎわい創出の根幹的要素である交流人口の拡大が図られている	集客力のあるイベント開催による恒常的なにぎわい創出
	市民による主体的なまちづくり活動	市民活動育成・支援事業のPRによる市民交流サロン(拠点センターアルヴェ内)の利用促進	市民活動団体による打合せ等の自主的な利用件数が増加している	市民活動に参加しやすい環境整備および事業PRの強化
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	消費者行動の検証、交通アクセスの向上	都市計画道路千秋久保田町線整備(土地区画整理事業および街路事業)を実施中	事業の進捗に伴い秋田駅西口との交通アクセス向上が図られてきている	中心市街地へのアクセス性および地区内の移動性の観点を踏まえた消費者行動の検証
	地区内の生活環境向上	雪生活支援事業の継続および融雪設備(秋田駅東口駅前広場)の改修	冬期間における安全性の向上に寄与している	効率的な土地区画整理事業の推進
	施設の整備、更新	中心市街地活性化アクションプランを策定し、同プランにおける提案事業として検討中	(現時点で施設の整備等は未実施)	中心市街地の活性化に資する各種施策との一体的な取組

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項